営業の状況[貸出業務]

貸出金期末残高

(単位:百万円)

区　分		平成30年9月30日			令和元年9月30日		
		国内業務部門	国際業務部門	合　計	国内業務部門	国際業務部門	合　計
貸出金	手形貸付	17,248	—	17,248	16,167	—	16,167
	証書貸付	474,725	—	474,725	478,357	—	478,357
	当座貸越	26,703	—	26,703	35,632	—	35,632
	割引手形	1,465	—	1,465	971	—	971
	合　計	520,142	—	520,142	531,129	—	531,129

貸出金期中平均残高

(単位:百万円)

区　分		平成30年9月中間期			令和元年9月中間期		
		国内業務部門	国際業務部門	合　計	国内業務部門	国際業務部門	合　計
貸出金	手形貸付	16,805	—	16,805	15,685	—	15,685
	証書貸付	474,969	—	474,969	477,860	—	477,860
	当座貸越	24,409	—	24,409	32,378	—	32,378
	割引手形	1,398	—	1,398	1,153	—	1,153
	合　計	517,583	—	517,583	527,078	—	527,078

貸出金の残存期間別残高

(単位:百万円)

区　分			平成30年9月30日	令和元年9月30日
貸出金	1年以下		34,950	37,997
	1年超3年以下		46,222	37,401
	3年超5年以下		57,463	57,378
	5年超7年以下		54,488	59,510
	7年超		300,314	303,208
	期間の定めのないもの		26,703	35,632
	合　計		520,142	531,129
	変動金利	1年以下		
		1年超3年以下	13,709	11,938
		3年超5年以下	22,134	20,143
		5年超7年以下	18,708	17,942
		7年超	206,124	217,033
		期間の定めのないもの	474	426
	固定金利	1年以下		
		1年超3年以下	32,512	25,463
		3年超5年以下	35,329	37,235
		5年超7年以下	35,779	41,567
		7年超	94,189	86,174
		期間の定めのないもの	26,229	35,205

(注)残存期間1年以下の貸出金については、変動金利、固定金利の区別をしておりません。

個人ローン残高

(単位:百万円)

区　分	平成30年9月30日	令和元年9月30日
住宅ローン	145,756	156,807
消費者ローン	18,007	17,458
合　計	163,764	174,265

業種別貸出状況

(単位:百万円)

区　分	平成30年9月30日			令和元年9月30日		
	貸出先数	貸出金残高	構成比	貸出先数	貸出金残高	構成比
製造業	777先	37,663	7.24%	742先	40,227	7.57%
農業,林業	70	769	0.15	70	815	0.15
漁業	3	356	0.07	1	228	0.04
鉱業,採石業,砂利採取業	12	524	0.10	13	379	0.07
建設業	1,258	25,265	4.86	1,220	25,414	4.79
電気・ガス・熱供給・水道業	69	17,587	3.38	90	20,400	3.84
情報通信業	34	4,043	0.78	34	3,606	0.68
運輸業,郵便業	232	18,227	3.50	226	19,191	3.61
卸売業,小売業	1,134	33,821	6.50	1,096	32,913	6.20
金融業,保険業	62	38,842	7.47	61	37,248	7.01
不動産業,物品賃貸業	1,255	65,288	12.55	1,215	62,983	11.86
各種サービス業	1,573	42,021	8.08	1,493	42,480	8.00
地方公共団体	30	69,710	13.40	31	68,762	12.95
その他	25,371	166,021	31.92	25,152	176,477	33.23
合　計	31,880	520,142	100.00	31,444	531,129	100.00

貸出金使途別残高・構成比

(単位:百万円)

区　分	平成30年9月30日		令和元年9月30日	
	貸出金残高	構　成　比	貸出金残高	構　成　比
設備資金	247,529	47.59%	262,629	49.45%
運転資金	272,613	52.41	268,499	50.55
合　計	520,142	100.00	531,129	100.00

中小企業等に対する貸出金

(単位:百万円)

区　分		平成30年9月30日	令和元年9月30日
総貸出金(A)	貸出先数	31,880先	31,444先
	残高	520,142	531,129
中小企業等貸出金(B)	貸出先数	31,719先	31,289先
	残高	363,902	376,236
(B)／(A)	貸出先数	99.49%	99.50%
	残高	69.96%	70.83%

(注)中小企業等とは、資本金3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品賃貸業等は5千万円)以下の会社又は常用する従業員が300人(ただし、卸売業、物品賃貸業等は100人、小売業、飲食業は50人)以下の企業等であります。

リスク管理債権

(単位:百万円)

区　分	平成30年9月30日	令和元年9月30日
破綻先債権額	545	449
延滞債権額	10,324	10,726
3カ月以上延滞債権額	27	113
貸出条件緩和債権額	1,929	1,756
合　計	12,826	13,045

(注)破綻先債権、延滞債権、3カ月以上延滞債権、貸出条件緩和債権の内容については、12ページに記載のとおりであります。

金融再生法開示債権

(単位:百万円)

区　分	平成30年9月30日	令和元年9月30日
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,669	3,229
危険債権	8,263	7,983
要管理債権	1,956	1,869
(計)	(12,890)	(13,083)
正常債権	510,300	520,693
合　計	523,190	533,777

資産の査定は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律」(平成10年法律第132号)第6条に基づき、当行の中間貸借対照表の社債(当該社債を有する金融機関がその元本の償還及び利息の支払の全部又は一部について保証しているものであって、当該社債の発行が金融商品取引法(昭和23年法律第25号)第2条第3項に規定する有価証券の私募によるものに限る。)、貸出金、外国為替、その他資産中の未収利息及び仮払金、支払承諾見返の各勘定に計上されるもの並びに中間貸借対照表に注記することとされている有価証券の貸付けを行っている場合のその有価証券(使用貸借又は賃貸借契約によるものに限る。)について債務者の財政状態及び経営成績等を基礎として次のとおり区分するものであります。

1. 破産更生債権及びこれらに準ずる債権
破産更生債権及びこれらに準ずる債権とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権であります。

2. 危険債権
危険債権とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権であります。

3. 要管理債権
要管理債権とは、3カ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権であります。

4. 正常債権
正常債権とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、上記1から3までに掲げる債権以外のものに区分される債権であります。

特定海外債権残高

該当ありません。

支払承諾の残高内訳

(単位:百万円)

区　分	平成30年9月30日		令和元年9月30日	
	口　数	金　額	口　数	金　額
手形引受	—件	—	—件	—
信用状	—	—	—	—
保証	127	929	122	978
合　計	127	929	122	978

支払承諾見返の担保別内訳

(単位:百万円)

区　分	平成30年9月30日	令和元年9月30日
有価証券	—	—
債権	—	—
商品	—	—
不動産	16	11
その他	20	18
計	37	29
保証	—	—
信用	892	949
合　計	929	978

貸出金の担保別内訳

(単位:百万円)

区　分	平成30年9月30日	令和元年9月30日
有価証券	305	212
債権	—	—
商品	—	—
不動産	45,676	44,664
その他	4,345	2,799
計	50,328	47,677
保証	205,489	214,673
信用	264,324	268,778
合　計	520,142	531,129

貸倒引当金明細表

(単位:百万円)

区　分		平成30年9月中間期					令和元年9月中間期				
		前期末残高(平成30年3月31日)	当期増加額	当期減少額		当期末残高(平成30年9月30日)	前期末残高(平成31年3月31日)	当期増加額	当期減少額		当期末残高(令和元年9月30日)
				目的使用	その他				目的使用	その他	
貸倒引当金	一般貸倒引当金	651	610	—	651	610	572	610	—	572	610
	個別貸倒引当金	1,766	1,683	2	1,763	1,683	1,507	1,792	—	1,507	1,792
合　計		2,417	2,293	2	2,414	2,293	2,080	2,402	—	2,080	2,402

(注)当期減少額(その他)の欄に記載の減少額はそれぞれ次の理由によるものであります。
一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金……洗替による取崩額

貸出金償却額

(単位:百万円)

区　分	平成30年9月中間期	令和元年9月中間期
貸出金償却額	—	—